

大学卒業後のご報告

第5期OB 田中 照太

第5期の田中照太と申します。大学を卒業してもうすぐ丸7年経ちますが、今回が初めての寄稿となります。ですので、この7年のことをぎゅっと凝縮してご紹介できればと思います。よろしくお願いします。

◆新卒でアクセンチュアに

大学卒業後、新卒でアクセンチュアに入りました。理由は全く誇れるものではなく…。当時は本当に世間知らずだったので、一生身を置く業界・会社をなかなか決められず、なのでまずは色々な会社と付き合いがありそうなところに行って勉強しようというのが理由でした。幸い、アクセンチュアでの4年半ではとても濃い時間を過ごさせて頂きました。そのうちの1年はタイのアユタヤに、半年は上海に駐在しました。特にこの海外時代は充実していて、勉強を目的にコンサル業界に入ったものの、ここで今後ずっとやるのも良いかもと思った時期もありました。しかし、ある時から、自分の意思と責任でビジネスをドライブしていきたいと思うようになりました。意思決定権と責任はあくまでクライアントにありますので。そこに物足りなさを感じ、事業会社への転職を決意しました。

◆マクドナルドへの転職

事業会社への転職といっても、残念ながら一生身を置く業界・会社がコンサル時代に見つかっていたわけではありませんでした…(笑)。でも、ただただ、事業会社に行きたかった。そこで、あまり難しく考えることはやめて、趣味に近いことを仕事でできそうなところに行くことにしました。すなわち、エンターテインメントとスポーツです。私は今、マクドナルドのマーケティング本部で子供向けのマーケティングをしています。マクドナルドがエンターテインメント？ スポーツ？ とお思いでしょうか。私の部には、ビジョンとして子供の心身健やかな成長に寄与するというものがあって、心の方はエンターテインメント（主力はハッピーセット）。身の方はもちろんフードと、あとはW杯・オリンピックのスポンサー活動を始めたキッズスポーツ支援です。ですので、幸せなことに、私は今エンターテインメントとスポーツの両方に携わらせて頂いています。

◆仕事の紹介

ハッピーセットは、年間に約20のおもちゃを出します。なので、おもちゃの権利元と商談して契約を結び、おもちゃの企画をし、おもちゃを作り、CMやPOPを作り、Pricingをし、マーケット投入する、というプロセスを年に20回繰り返します。権利元は、いわゆるおもちゃ会社のバンダイやタカラトミーのみならず、仮面ライダーなら東映、トムとジェリーならワーナーブラザーズ、スヌーピーなら20世紀フォックス、ポケモンならポケモン社、マリオなら任天堂、と本当に色々な人と仕事をします。自分の企画が毎日

全国の店舗から送られる数字（売り上げ）に表れるので、売ればガッツポーズ、売れなければ猛省。売れても売れなくても、必要に応じ調査にかけて原因を突き止め、次の企画に活かします。この辺りのプロセスは、小野ゼミでの経験も間違いなく生きています。

定常的な業務のハッピーセットに対し、スポーツの方は W 杯やオリンピックに連動した季節商売です。これはまだプレスリリース前なので詳しいことは書けませんが、私は今 8 月のリオデジャネイロオリンピックに向けたある仕事をリードさせて頂いて、8 月にはリオに行ってきます。次の OB 会誌では、今回のリオの振り返りと、次の 2020 年東京に向けた意気込みをお届けできるよう、この 1 年も頑張っていきたいと思います。

以上、卒業から今に至るまでのご報告でした。仕事に特化した記事になったので、これから就活をする方に何か少しでもインプリケーションを与えられたら嬉しいです。



昨年、ご結婚なされた著者